



平成17年11月17日
日本政策投資銀行
株式会社三井住友銀行

**日本政策投資銀行と三井住友銀行が共同でコーポレート・メザニンファンドを組成
～UDSメザニンファンド:企業の成長支援や早期再生のための新たなファイナンスを提供～**

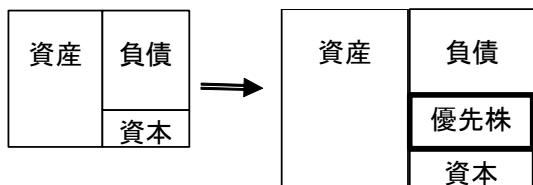
1. 日本政策投資銀行と三井住友銀行は、今般共同して、企業の優先株式や劣後ローン等を引き受けるコーポレート・メザニンファンド（UDSメザニンファンド）を組成することを決定致しました。
2. 我が国の企業金融は、シニアローンについては、シンジケート・ローンや買収ファイナンス等のマーケットの拡大、資本（エクイティ）については、IPO市場の発展、プライベートエクイティファンドの隆盛等により、その厚みが増しつつあります。しかしながら、シニアローンとエクイティとの中間に属する優先株、劣後ローン等のメザニンファイナンスについては、①企業の事業再構築の中でのバランスシートの調整ニーズ、②M&Aやバイアウト案件における資金調達手段、等多方面でのニーズがあるにも拘わらず、まだ資金の出し手は限定的です。こうしたことから、今回、日本政策投資銀行と三井住友銀行は、共同して、コーポレート・メザニンの引受を行うファンド（UDSメザニンファンド）を組成し、メザニンマーケットの育成に本格的に取り組むことといたしました（当初ファンド総額120億円）。
3. 当ファンドの運営は日本政策投資銀行が行いますが、三井住友銀行の取引先等を含め、幅広いネットワークから見出される案件を対象に、これまで両行が培ってきたファイナンスのノウハウを活用し、企業の成長支援や早期の再生を実現して参ります。この取組みによって、プライベートエクイティファンド等の行なう投資業務と、銀行の行なう融資業務の隙間を埋め、対象企業に対してシームレスなファイナンスのサポートが可能となると考えております。

【ファンドの概要】

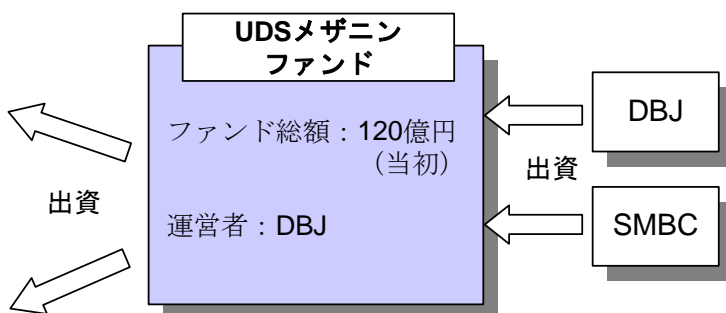
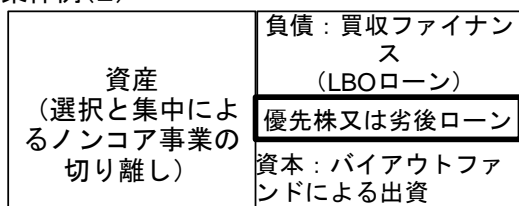
- ・ 名称： UDSコーポレート・メザニン投資事業有限責任組合
(略称：UDSメザニンファンド)
- ・ 設立日： 平成17年12月(予定)
- ・ 所在地： 東京都千代田区
- ・ ファンド総額： 120億円(当初)

【ファンドのスキーム図】

案件例(1) 優先株による増資により過小資本から脱却



案件例(2)



以上